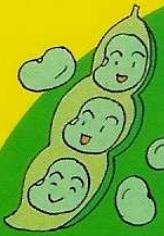
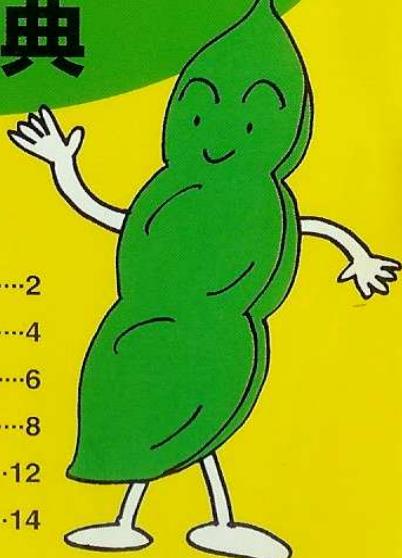


太陽の恵みがいっぱい!



台湾産 えだまめ 豆事典

豆事典



CONTENTS

えだまめ大好き応援団	2
ルーツを探せ!	4
健康パワーがたっぷり!	6
カンタン料理	8
高品質のナゾ	12
台湾ガイド	14



安心、安全をモットーに、鮮度、味、色をそのまま凍結した台湾産えだまめ。

高品質、安全管理基準に合致したものだけに与えられる、信頼のマークです。

台灣區冷凍蔬果工業同業公會

中華民國台灣省高雄市中正四路103號11樓1室

TAIWAN REGIONAL ASSOCIATION OF
FROZEN VEGETABLE & FRUIT MANUFACTURERS
OFFICE: RM1, FL 11, # 103, CHUNG CHENG 4TH RD, KAOHSIUNG, TAIWAN, R.O.C.
TEL: 886-7-201-5694 886-7-281-3544 FAX: 886-7-281-5441 886-7-211-7256



黒船ペリーが持ち帰り アメリカに広まった!

アメリカでは、大豆やえだまめは健康食品として定着しています。99年にFDA(アメリカ食品医薬品局)が「1日25gの大豆たんぱく質を摂ると心臓病の予防やコレステロールの低下に効果がある」と発表してからブームに火がつきました。

ニューヨークの寿司屋に行くと、必ずといっていいほど、えだまめが置いてあり、ディナータイムには売切れるほどの人気ですが、実は、このえだまめ、幕末に日本にやって来たペリーが黒船で持ち帰った大豆の子孫なのです。



ペリー提督

が多く、地方ごとに独自の品種があり、ユニークな品種名をもつものもあります。

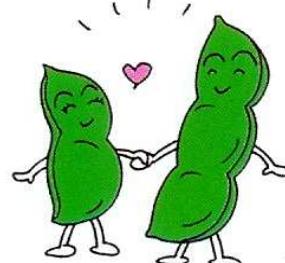
岩手県には「かおりまめ」(風味がいいので)、新潟県には「いうなよ」(おいしいので他人に言うなどいう意味で)、山形県には「青入道」(色が青緑なので)などがあります。多くのえだまめ愛好家たちに親しまれています。

「雲穴里」で育つ

さなど、どれをとっても引けをとらないのが台湾産えだまめ。

主産地である台湾西南部の平野は気象条件がよく、「雲穴里」(雲に穴が開き、そこだけ日が射す里)と呼ばれるほど太陽の恵みがいっぱい。

この地域は、高品質のえだまめ作りにもつとめふさわしい場所なのです。



えだまめルーツ

世界中に広まった
健康豆

大豆の原産地は、中国大陸で、日本へは朝鮮半島を経て渡來したものと推定されています。『古事記』や『日本書紀』にはすでに記載がありますので、かなり古くから食さ

りますが、大豆の若さや枝つきで収穫し、未成熟のまま食べているだけで、植物としては大豆とまったく同じものなのです。

えだまめというと、そういう豆の種類があるように思われていますが、実はすべて大豆。もちろん、えだまめ用に適した品種

は、おそらく17～18世紀。1712年に発行された『和漢三才図会』という本に、「未成熟のまま食べることが可能」と書かれています。

ユニークな品種名

えだまめが農林統計に初めて登場するのは1941年(昭和16年)。その後、未成熟大豆といふ名称で、野菜の部に出てきます。

生産は東北、関東、新潟県

今、アメリカで大ブレーク!
中国から台湾、日本に渡り、
えだまめというと、そういう豆の種類があるようになつたのを若どりして、えだまめとして食べるようになったのは、おそらく17～18世紀。1712年に発行された『和漢三才図会』という本に、「未成熟のまま食べることが可能」と書かれています。

れでいたと思われます。

大豆を若どりして、えだまめとして食べるようになったのは、おそらく17～18世紀。1712年に発行された『和漢三才図会』という本に、「未

成熟のまま食べることが可能」と書かれています。



I love green soy-beans.

えだまめはこんなに体にいい!

実の部分

■更年期障害の症状を緩和し、骨粗しょう症を予防するイソフラボン

エストロゲン（女性ホルモン）と似た働きをするイソフラボンは、大豆の胚芽にとくに多く含まれ、骨粗しょう症や更年期障害、乳がん等の女性疾患に対する有効素材として注目されています。女性ホルモンと同様の働きがあるので、美白作用、保湿性向上などの肌の美容効果や、バストアップ（豊胸効果）や生理不順の改善などの作用があります。

 I love green soy-beans.

MENU 2

約 897kcal
(1人分=約 224kcal)

<材料>

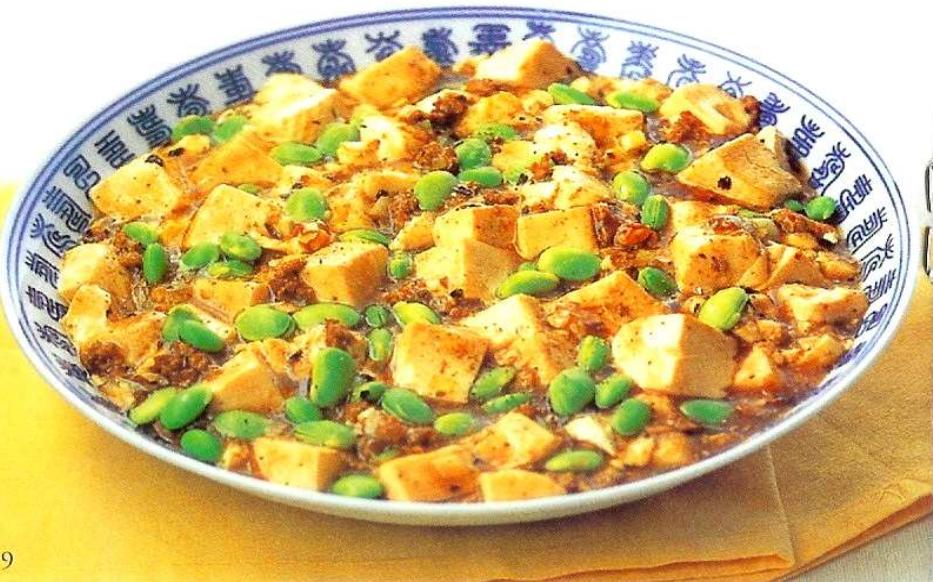
- えだまめ 300g
- 豆腐 2丁
- 豚挽き肉 100g
- 長ねぎ 1/2本
- にんにく 1カケ
- 甜面醤 大さじ1
- 豆板醤 大さじ1
- トウチ 大さじ1
- (A)
- ・ガラスープ 1/2カップ
- ・酒 大さじ1
- ・しょうゆ 大さじ1
- ・こしょう 少々
- 片栗粉 大さじ1
- ごま油 少々
- 粉山椒 お好みで

<作り方>

- ①えだまめをゆで、さやからむく。長ねぎ、にんにく・トウチはみじん切りにする。豆腐は水切りし、さいの目切りにする。
- ②(A)の合わせ調味料を混ぜ合わせ。水溶き片栗粉を作る。
- ③中華鍋を熱して油ならしをし、油を熱してひき肉を入れ、ほぐしながら炒める。ひき肉がぱろぱろにほぐれたら、甜面醤・豆板醤・トウチを加えさらに炒める。
- ④②の合わせ調味料・豆腐を入れ、ひと煮立ちしたら、えだまめを加える。水溶き片栗粉を回し入れ、もうひと煮立ちさせ、ごま油をかけつやと香りを出す。
- お好みで粉山椒を振る。

えだまめ入り 麻婆豆腐

家庭料理の定番にえだまめを添えて、いつもとひと味違ったおかずとして!



えだまめ 料理
かんたんでおいしい!

塩ゆでだけじゃつまらない。
サラダから、メインディッシュ、デザートまで
えだまめ料理はバリエーションがいっぱい!'

MENU 1

クレソンとえだまめの相性ぴったり
色彩も鮮やかで食欲をそそります!

えだまめたっぷり 中華サラダ

約 698kcal (1人分=約 175kcal)

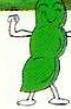
<材料>

- えだまめ 400g
- クレソン 1束
- コーン 1カップ
- 赤パブリカ 1/2個
- チコリ 1個
- (A)
- ・すり玉ねぎ 1/6個
- ・レモン汁 大さじ2
- ・砂糖 小さじ1
- ・塩・こしょう 少々
- ・オリーブ油 大さじ2

<作り方>

- ①えだまめをゆで、さやからむく。赤パブリカはさいの目切りにし、クレソンは食べやすい大きさにちぎる。
- ②(A)の中華ドレッシングを作る。
- ③えだまめなどの野菜と”のドレッシングを混ぜる。
- ④チコリを1枚ずつはがし、上にサラダをのせる。



I love green soy-beans.

<材料>

えだまめ 300g
牛乳 200cc
水 100cc
生クリーム 50cc
粉砂糖 大さじ3
粉寒天 2g

<作り方>

- ①えだまめをゆで、さやからむく。飾り用のえだまめを少々とり、残りをフードプロセッサーに入れペーストにする。
- 生クリームを加えさらに再び混ぜ、生クリームによく空気を入れ最後に牛乳を入れ混ぜる。
- さるなどで、こしておく。
- ②鍋に水・粉寒天・粉砂糖を入れ、火にかけ、かきませながら2分間沸騰させる。
- ③粗熱がとれたら、①を加えて、容器に注ぎ冷やす。
- ④最後に飾り用のえだまめをのせる。

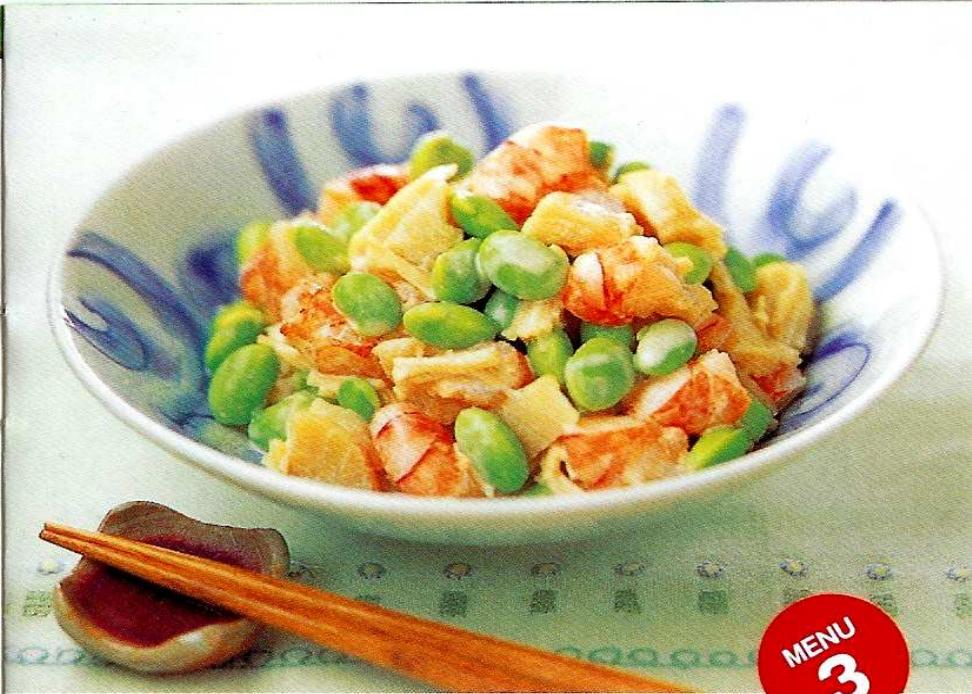
約 740kcal (1人分=約 185kcal)



MENU
4

えだまめムース

食後のおしゃれなデザートとして、子どものおやつとしても喜ばれる!



約 740kcal (1人分=約 185kcal)

MENU
3

えだまめとホタテの貝柱のあえもの

えだまめとマヨネーズの意外な相性
ビールのおつまみにぴったりです!

<材料>

えだまめ 400g
むきエビ 100g
ホタテ貝柱 小2缶
(A)
・白練りゴマ 大さじ2
・しょうゆ 大さじ1
・みりん 大さじ1/2
・マヨネーズ 大さじ2
・だし 大さじ1
・貝柱缶汁 大さじ2

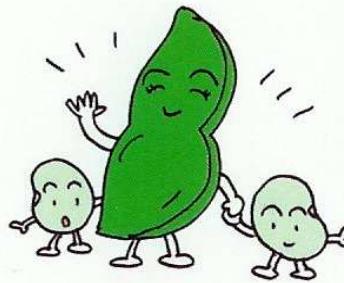
<作り方>

- ①えだまめをゆで、さやからむく。
- ②ホタテ貝柱は、貝柱と缶汁に分ける。
- むきエビはゆで、食べやすい大きさに切る。
- ③(A)の和え衣を作る。
- ④ボールにえだまめ・貝柱・むきエビ・③の和え衣を入れ、よく混ぜ合わす。

高品質のえだまめ

おいしいえだまめ
徹底追求!

雲の切れ間から光が大地に向かつてまっすぐ射している様を「天使の階段」と呼びますが、えだまめの産地、台湾の西南部は、地域全体がこのスポットライトを常に浴びているような状態です。



太陽の恵みいっぱいの大地に育ち、徹底した安全管理の下に収穫される

雲の切れ間から光が大地に向かつてまっすぐ射している様を「天使の階段」と呼びますが、えだまめの産地、台湾の西南部は、地域全体がこのスポットライトを常に浴びているような状態です。

燐燐と降り注ぐ太陽の恵みを受けて、えだまめはすくすくと育ちます。そのため、糖分を表す数値Brixは11度以上。国産や他の国のえだまめに比べて、甘みがあり、大粒でコクがあります。

鮮度、味、色とも最高

台湾のえだまめは、従来、集団契約という農家委託契約システムで栽培されてきました。しかし、より安全でおいしいえだまめを作るためにサトウキビ畑を利用した大規模栽培に移行しています。

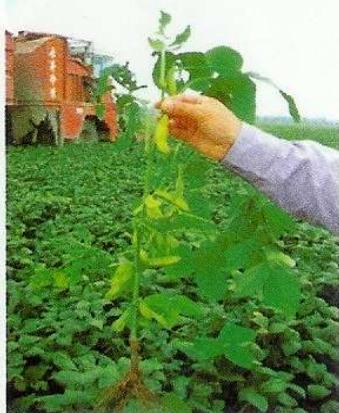
台湾のえだまめは、従来、集団契約という農家委託契約システムで栽培されてきました。しかし、より安全でおいしいえだまめを作るためにサトウキビ畑を利用した大規模栽培に移行しています。

●えだまめの輸入実績

	台湾	中国	タイ	その他	合計
2000年	24,165,589	39,792,913	8,689,638	2,337,226	74,985,366
2001年	22,696,593	44,957,993	7,767,463	1,777,832	77,199,881
2002年	23,587,614	34,617,325	8,836,815	2,468,534	69,510,288
2003年	26,014,753	20,634,865	11,285,216	2,776,190	60,711,024



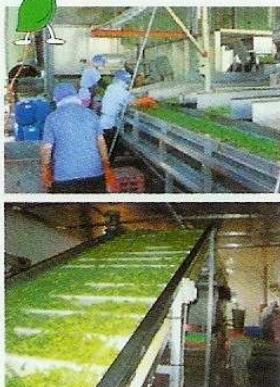
ハーベスターで速やかに収穫し、加熱、凍結処理し、鮮度を保つ



専門スタッフによる生育状況のチェック。大規模栽培への移行でスムーズに



収穫前の残留農薬チェックはもちろん、搬入後の半製品についても厳しくチェックする



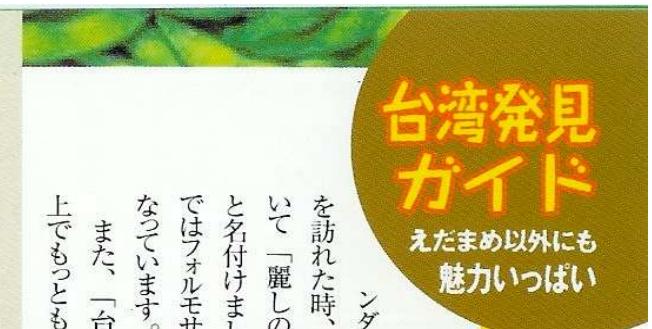
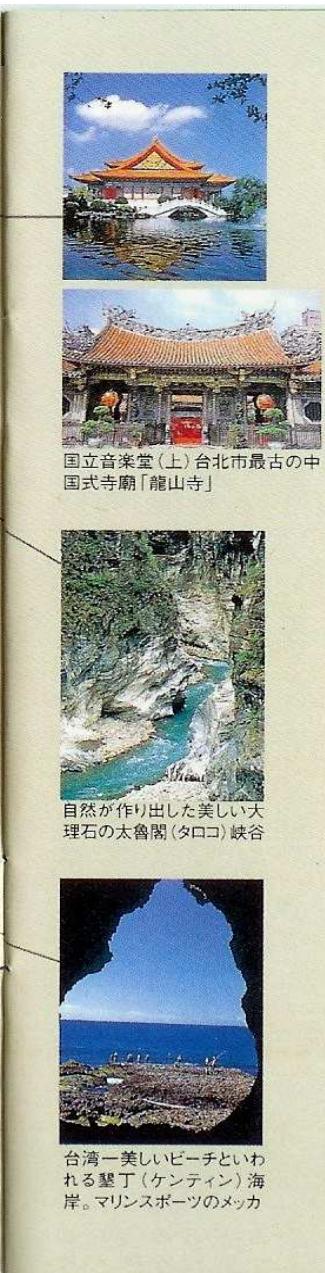
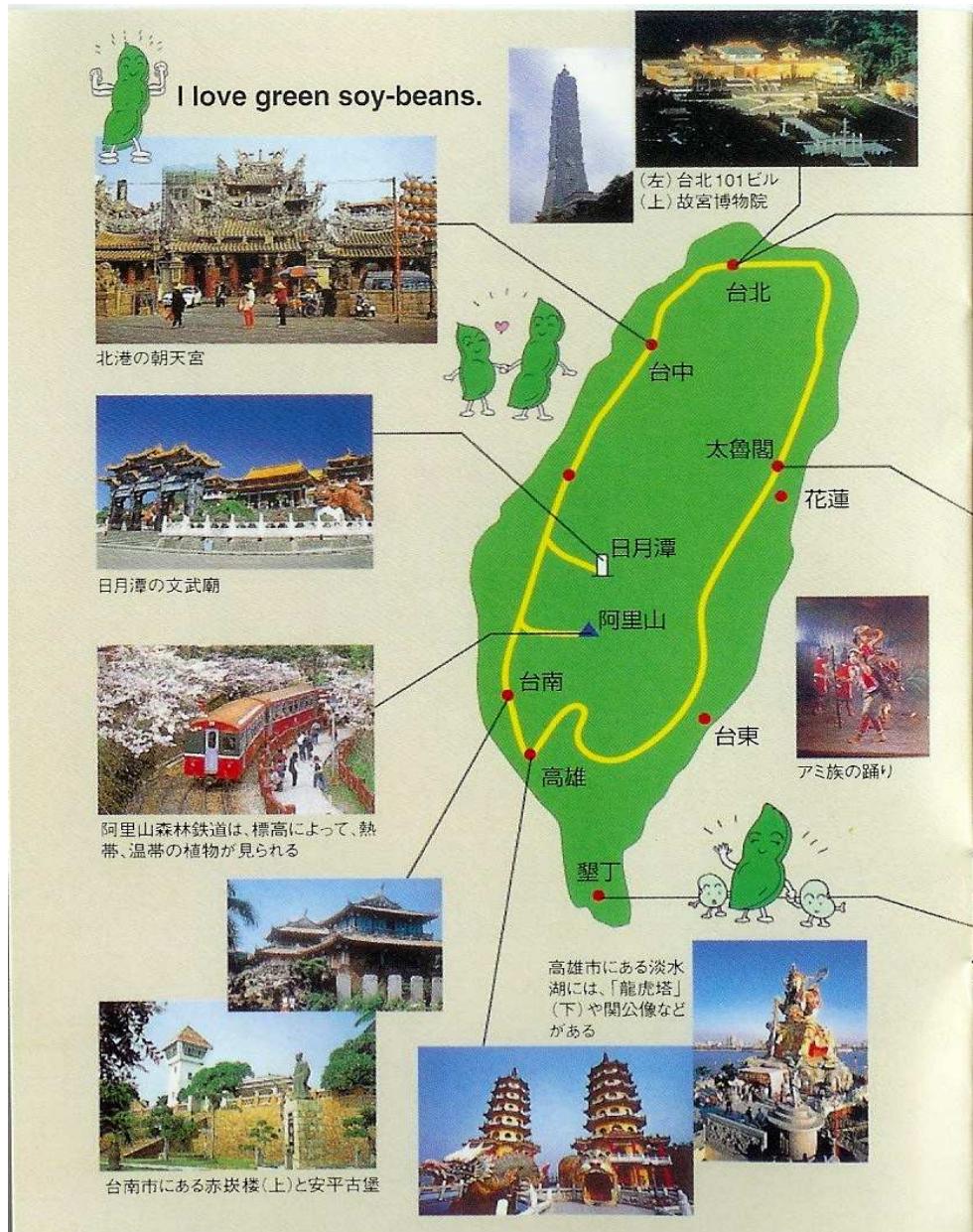
ハーベスターで速やかに収穫し、加熱、凍結処理し、鮮度を保つ

畠作りから種まき、肥料散布、散水、病害虫の駆除、収穫まですべてに機械化を図ることで、徹底した安全管理ができるようになりました。

また、日本の残留農薬基準をベースにした指定農薬を設定し、日台相互の確認のもと、専門スタッフが散布していくます。さらに、各工場では、トレーサビリティシステムを導入し、収穫前の残留農薬のチェック。大規模栽培への移行でスムーズに

ク、搬入後の半製品の農薬チェック体制を強化しています。

えだまめの命は鮮度と味と色です。大規模栽培に移行することで、徹底した集中管理ができ、機械化によって、速やかに収穫することが可能になつたため、鮮度、味、色の優位性を保つことができるようになりました。



旅人を虜にする「麗しの島」 自然、人情、料理に感動満喫!

1517年、オランダ人が初めて台湾を訪れた時、島の美しさに驚いて「麗しの島(フォルモサ)」と名付けました。以来、西洋ではフォルモサが台湾の愛称になっています。

また、「台湾の人は、地球上でもっとも友好的だ」とい

われ、旅人を最高のもてなしで温かく迎えてくれます。

豊かな自然と人情、一度訪れた人はきっとこの島の虜になってしまうことでしょう。

台湾のもうひとつ魅力は、食べ物です。えだまめに限らず、豊かな恵みの大地に育つた野菜や果物、海からの贈り

物である魚介類

など、グルメにはたまらない食材の宝庫。その食材を使って作られる中国五大菜(四川、廣東、北京、上海、湖南料理)、さらに台湾料理の数々は、美食王国の名にふさわしい旅の大きな楽しみです。

